

下田メディカルセンター

2015.1.1発行

vol.6

年頭のごあいさつ

平成二十七年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

下田メディカルセンターも、この地で診療を始め、新緑の頃には四年目を迎えようとしています。この間、急性期医療の病院として、順調に運営を続けられたのは、指定管理者であります静岡メディカルアライアンスのたゆまないご尽力のみならず、連携を取り、ご協力していただいています医療機関をはじめとした、様々な方との関係があつてなされているものと、心より感謝申し上げます。

静岡県内での人口が2%に満たない賀茂圏域においても、過疎化地域の医療を守るためにと、静岡県より3名もの医師を派遣していただいていることも、下田メディカルセンターが公立病院として果たすべき役割を、改めて認識させられます。

昨年度より取り組みを始めました在宅医療連携拠点事業をきっかけとして、更に地域の連携を深め、皆様に愛される病院となることを願ひまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

一部事務組合下田メディカルセンター 管理者

下田市長 楠山 俊介



病院長 新年ご挨拶

新年明けましておめでとうございます

また、旧年中は皆様方には大変お世話になりありがとうございました。
この場を借りて心より御礼申し上げます。

さて、下田メディカルセンターは開院後2年8ヶ月が経過し、ようやく地域の皆様にその存在と診療機能を少しずつ知って頂くようになり、患者さんも徐々に増えて参りました。

また、地域の先生方からのご紹介やCT、MRIなど高度検査機器共同利用も増えつつあり、特に高度検査機器共同利用は、放射線専門医の読影結果が添付されており、複数名の先生方から有り難い評価を頂いております。

しかしながら、まだまだ地域の中核病院としては力不足です。今後とも診療機能の充実を図り、救急を中心に賀茂医療圏内で治療が完結できるよう努力して参ります。

また、昨年度から県の肝入りで始まった在宅医療介護連携推進協議会では、下田市及び南伊豆町地区担当の幹事を務めさせて頂いております。ここでは地域の医療介護関係者の方々にお集まり頂き在宅介護医療連携推進のための調査や議論を行っております。

当地では、医療介護スタッフの絶対的な不足や低人口密度など、その推進には大きな障壁がありますが、皆様の叡智を集め、連携推進の足掛かりができればと思います。

では、本年も引き続きご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



下田メディカルセンター 病院長 杉原 弘晃



眼科
やぎ ぬま あつ ひと
柳 沼 厚 仁



平成26年7月から下田メディカルセンターの眼科常勤医になりました、柳沼と申します。下田の地で、眼科の診療を通してみなさまに貢献できますことを、うれしく思っております。

平成16年に東京慈恵医科大医学部を卒業後、同大学初期研修課程を修了し、眼科学講座へ入局致しました。その後、東京慈恵医科大学附属病院等で眼科外来を行いながら修練を積み、当院へ着任致しました。

私は、眼の症状の原因を正確かつ精密に検査診察し、患者様に分かりやすい説明と治療方針をお話することを心がけております。

当院の眼科外来は予約制ですが、平成25年度よりも眼科外来を開く日が増えました。

また、白内障の手術件数も徐々に増えております。地域の皆様が安心してご相談頂けるような眼科外来を目指して今後とも下田のみなさまの「目のかかりつけ医」としてがんばっていく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



～抗がん剤治療について～



当院の化学療法に関する取組み

抗癌剤を使って癌の治療を行うのが抗癌剤治療＝化学療法です。一口に化学療法と言ってもその目的により意味合いに違いがあります。癌の種類によって使うお薬も異なります。

胃癌や大腸癌の手術後の癌の再発予防のために抗癌剤を使うことがあります。この再発予防のための抗癌剤治療を補助化学療法と呼んでいます。

大腸癌術後の再発でもっとも多いのは肝臓での再発＝肝転移です。大腸癌の肝転移は再発巣を切除できればよいのですが、できない場合もあります。そのような場合抗癌剤による治療を行なうこととなります。効き具合によっては、化学療法のあとに再発巣が切除できるようになる場合もあります。大腸癌とは違い、胃癌の再発では、外科的に再発巣を切除しても効果が期待できないと考えられているため、抗癌剤治療が主になります。これらの化学療法を切除不能進行再発癌に対する全身化学療法と呼んでいます。

癌が発見されたときに、すでに手術のみでは治癒を期待できないような進行度である場合や、すぐに手術をすると大きい手術になってしまうことが予想される場合に、まず化学療法を行ない癌の勢いを抑えてから手術を行なうという化学療法があります。これを術前化学療法(ネオアジュバント化学療法)と呼んでいます。

現在下田メディカルセンターの外科で行なっている化学療法は、大腸癌・胃癌・乳癌・膵臓癌などです。癌の種類、癌の状態、年齢や体力などによって患者さんにもっとも適した化学療法を選択しています。もちろん他の医療機関からの継続治療もお引き受けしていますので、化学療法のために遠方の病院に通院されている方は是非ご相談ください。

下田メディカルセンター副院長 齋藤 幸夫

下田メディカル 部門紹介 Vol.6 放射線科

放射線技術科では64列CT、1.5TMRI、骨密度測定器(DEXA腰椎/大腿骨用)を地域の先生方に多くご利用頂いております。

<CT検査:18.1件/月平均 MRI検査:18.5件/月平均(検査共同利用H26年度上半期実績)> 現在4名の診療放射線技師で「画像検査を通じて地域医療を支える」をモットーに高いプロ意識を持って日々の撮影業務に取り組んでいます。

また、同グループ内(海老名地区/東埼玉地区/下田地区)で同じPACS/画像レポートシステムを導入、高速通信でネットワークされており、地域の分け隔てなくグループ法人内で発生する画像検査(CT/MRI)について海老名地区にいる放射線科医が読影しています。

地域の先生方にも、検査共同利用という形でこの画像診断システムをご利用頂けます。(通常時で検査翌日～翌々日にはレポート確定→結果発送致します。)どうぞ日々の診療に今後ともお役立て頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



TOPICS

無料巡回バス 運行開始のお知らせ

12月より毎週月曜・木曜日に加増野・椎原・椎原地区と柿崎・須崎地区へ無料巡回バスの運行を試験的に開始しました。

運行地域にお住まいの方で、当院へ受診されている方やこれから受診を希望される方がいらっしゃいましたら、ご案内頂ければと思います。詳細につきましては病院HPをご覧いただくか、お電話にてお問い合わせください。

担当 松原・鈴木康二

無料で 乗れます♪



連携室

新年あけまして おめでとうございます。

旧年中は病診連携・病病連携につきまして、多大なご協力またご指導ご鞭撻を賜り誠に有難うございました。

本年も引き続き、地域の先生始め多職種の皆様のご協力の下、地域医療に貢献して参る所存でございます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年立ち上げました在宅医療介護連携推進協議会は、下田メディカルセンターにて多職種の代表19施設24名の委員の方のご協力を頂き、3回の会議、アンケート調査、また地域包括ケアシステムを構築し成果を挙げている広島県公立みつぎ総合病院、沖縄県南部病院、埼玉県町立小鹿野病院の見学を行って参りました。この地域で地域包括ケアシステムの基盤の醸成していくのには、やはり人手不足、資源不足が根本的な問題としてあり、また医療と介護、職種間の壁も課題となっております。本年は昨年の活動で抽出された課題解決に取り組んで参りますが、まずは多職種間の連携構築・強化に向け、「顔の見える関係」を構築して参りたいと考えております。定期的な訪問や勉強会、時には懇親会など、皆様のご意見を頂戴しながら企画・形にして参りますので、御協力のほど宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。

編集 後記

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、皆さま今年の初詣ではどのような願いをされたでしょうか。私は色々考えましたが、「笑顔でいられますように」とお願いしてきました。笑顔でいれば幸せになれると思い、単純にこのような願いをしてきましたが、忙しいと顔がこぼってしまいがちですので、自分への戒めも込めてこのような願いをしてきました。意外と難しいと思いますが、今年1年この思いを胸に、仕事に遊びに頑張ってもらいますので、今年もよろしくお願い致します。皆様にとって本年が良い1年となりますように。(ミスターX)



発行

下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市6丁目4-10
TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050
<http://www.s-m-a.or.jp/shimoda/>

発行責任者 地域医療連携室長 上原 勉

アクセス 伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE
医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

みなとクリニック(外来)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-0005

しらはまクリニック(外来)

〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2
TEL.0558-27-3700

なぎさ園(介護老人保健施設)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-6800